

同報系防災行政無線保守点検業務委託 仕様書

本業務委託は、本仕様書及び魚沼市委託契約条項（令和４年度魚沼市告示第１５９号）に従い実施するものとする。なお、実施にあたっては、魚沼市情報セキュリティポリシーの本旨に従い、情報資産を適正に取り扱うこととし、情報セキュリティ特記事項を遵守すること。

１ 業務目的

本業務は、魚沼市（以下「発注者」という。）が運用する同報系防災行政デジタル無線について、その性能を常に最良の状態に維持するとともに、故障の発生を未然に防止し、万一故障が発生した場合でも迅速に復旧対応を行う業務である。本仕様書は、受注者が行うべき業務について定めるものである。

２ 業務内容

番 号：7魚防第2号

業 務 名：同報系防災行政無線保守点検業務委託

履行期間：令和７年４月１日から令和８年３月３１日まで（３６５日間）

保守設備及び機器：保守を実施する設備及び機器は、別表１による。

点検対象設備及び機器：点検を実施する設備及び機器は、別表２による。

３ 業務遂行の条件

受注者は、次の各号に掲げる事項に基づき保守点検業務の遂行にあたること。

- (1) 本設備装置を製造したメーカーから技術支援を直接受けること。
- (2) 障害発生時にも迅速に応急対応を行うこと。
- (3) 保守上必要な要員、測定器、メーカー専用の調整用機器並びにソフトウェア等の資機材を自社で所有するかリース、レンタル等で調達すること。
- (4) 保守点検対象設備を熟知した要因により、障害発生時には２４時間以内に対応が可能な保守体制を構築すること。

４ 範囲並びに概要

- (1) 令和７年８月３１日までに点検業務を実施すること。なお、点検の結果は、令和７年９月３０日までに報告書に取りまとめて提出すること。ただし、点検を実施してから３０日以内とする。
- (2) 総務省の定期検査に必要なデータを点検時に収集し、発注者の要請に応じて提出するものとする。
- (3) 施設又は機器に障害が発生した場合には、発注者の通知により直ちに保守要員を派遣して、施設の稼働に与える影響を最小限にするための障害修理を行うものとする。
- (4) 年間を通して軽微な障害修理、調整、ヒューズ、ランプその他軽易な部品の交換等は受注者の負担において処理するものとする。ただし、軽易な部品の範囲は部品価格１０,０００円以内とし、それを超えるものについては別途有償にて交換を行うものとする。
- (5) 過去の点検により、バッテリー交換が必要な屋外子局については、本点検時にバッテリーを交換するものとする。

５ 業務計画書

受注者は、契約締結後に業務計画書を作成し、監督員に提出しなければならない。

業務計画書には、契約図書に基づき下記事項を記載するものとする。

- (1)業務概要 (2)業務工程 (3)成果物の内容、部数 (4)連絡体制(緊急時含む)

6 業務内容

(1) 点検業務及び保守業務の内容及び記録の整理は以下を準用する。

電気通信施設点検基準（案）（令和2年11月）国土交通省

電気通信施設点検業務共通仕様書（案）（令和3年11月）国土交通省

電気通信施設保守業務共通仕様書（案）（令和3年11月）国土交通省

(2) 保守業務及び点検業務の対象とする設備及び機器は別紙のとおりとする

7 受注者にアクセスを許可する情報の種類と範囲、アクセス方法

受注者は、本設備の情報機器に本庁舎及び各基地局等にアクセスし、本業務を行うものとする。

8 報告

(1) 点検業務の報告は、次の各号によること。

① 報告書を作成する設備及び機器については、5(2)によるものとする。

② 報告書は出来る限り見やすい様式、わかりやすい表現とすること。

③ その他、受注者は発注者が要求するデータ資料を速やかに提出するものとする。

(2) 保守管理上の助言等がある場合には、その旨速やかに報告又は連絡するものとする。

9 疑義への対応

本仕様書に明記していない事項又は疑義が生じた場合は、受注者・発注者協議のうえ決定する。